

未来会議

NIPPON

未来会議NIPPON 会報第2号 08. 8月 〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町19-39-204 TEL:050-3386-6884 発行人:菅原博之



未来会議NIPPON 発起人代表
三枝成彰(作曲家)

●現在の政治について

今の政治が続けば、国民の生活はますます苦しくなります。将来の生活を守るため、今の国民の生活危機を克服するため、絶対に、政治が変わらなければなりません。人生の先輩をいたわる心も敬う心もない後期高齢者医療制度は必要でしょうか？そして、道路をこのまま作り続けるのでしょうか？道路は必要です、でも路線整備の優先順位を客観データに基づいて決め、個別の道路整備を3年計画から5年計画に変更してでも、教育や医療に予算を回すべきではないでしょうか？教育、医療は危機です、早急に立て直さなければなりません。

まっすぐ清廉政治。



●では、どう政治を替えばいいのでしょうか・・・



田原総一郎
評論家・ジャーナリスト

「官僚が主導する政治」を「政治家が主導する政治」に替えなければなりません。国には現在4600の公益法人が作られています。その維持に毎年6兆円の補助金が支出され、そこに天下りの元官僚が27000人います。官僚はその仕組みを続けようとして、政策をゆがめている。自民党は党全体として霞ヶ関の官僚にお世話になっている以上、それを正せないのです。岸本周平さんは、官僚として25年近く働いた中で、いやというほどそういう場面を見てきたはずですが。政治が捻じ曲げられ、大変なお金が無駄遣いされているのが現状です。また、実生活の感覚から、かけ離れた政策が立案されるのは、まさに政治が「官僚主導」だからです。根本解決は、官僚というものを知り、そのうえで皆さんと同じハートを持った政治家が知恵を出し、官僚組織を使うことにつきます。そういう意味で、我々日本国を憂う有志が、官僚出身でありながら、かつては霞ヶ関の中で天下りの仕組みに抵抗していた岸本周平さんこそが、官僚の手の内を知り、官僚と正面きって戦える、数少ない人材と認め、出来る限りの「応援」をしてゆきたいと考えています。

我々は岸本周平さんを支援します!



湯川れい子
音楽評論家 作詞家



森本 敏
拓殖大学海外事情研究所長



林 真理子
作家



寺島実郎
日本総合研究所会長
三井物産戦略研究所長



未来会議

NIPPON

www.shuhei-k.jp



www.shuhei-k.jp/blog.html

■続々と岸本周平頑張れ!の輪が広がっています。和歌山の皆様よろしくお願ひします。



きしもと
岸本
しゅうへい
周平